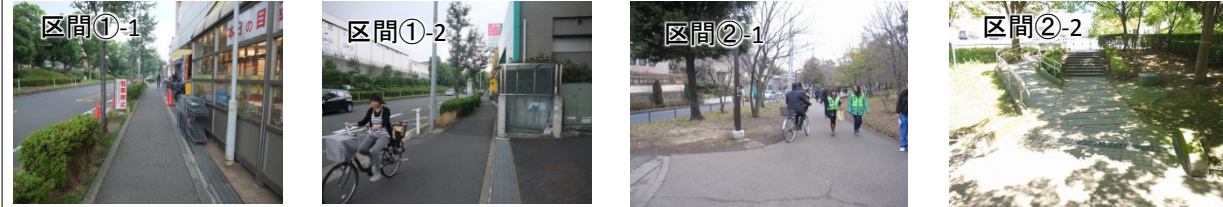


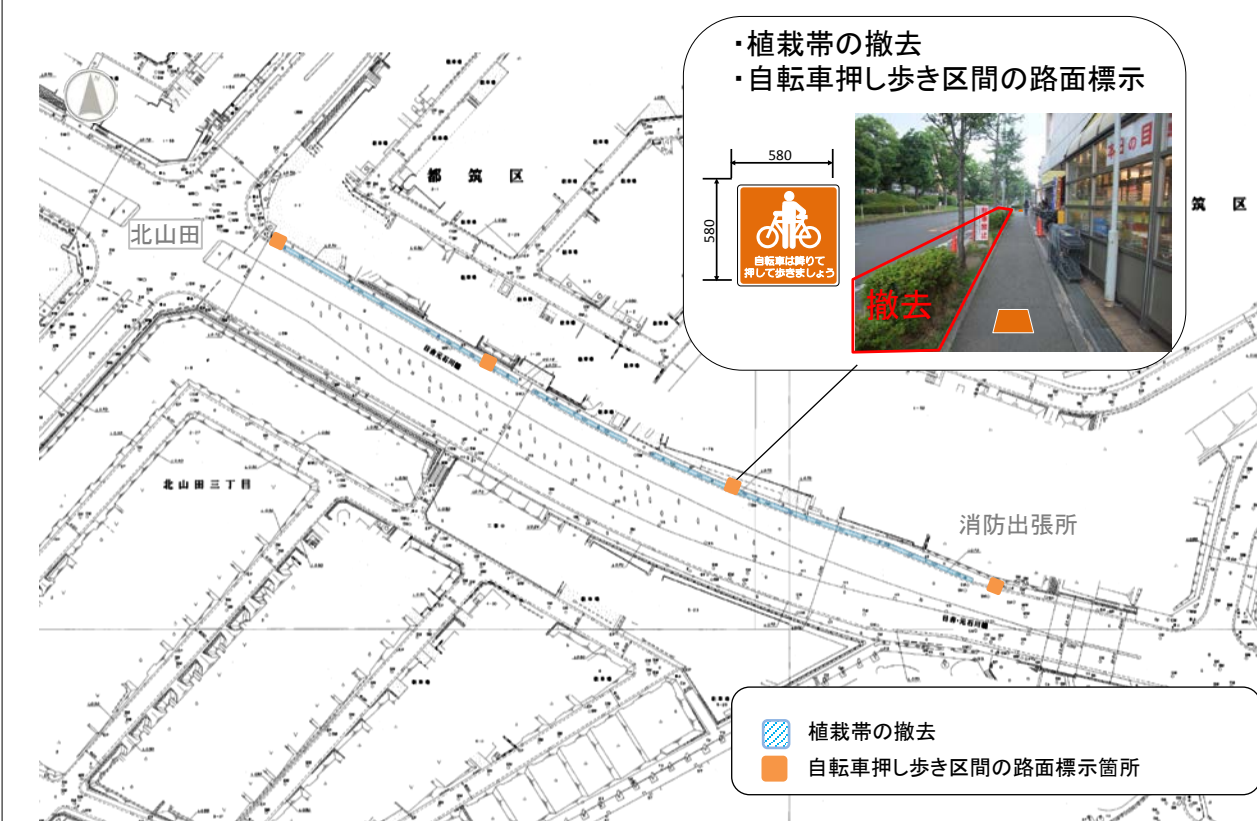
北山田駅周辺の自転車・歩行者安全対策に関する実証実験概要

○現地の状況と課題

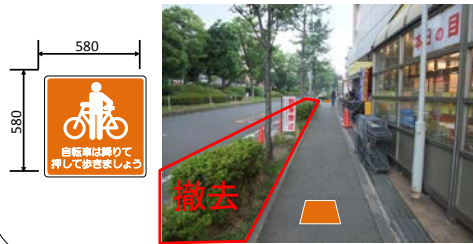


- ・植栽により歩行空間が狭くなっている。
- ・緑道や歩道内を自転車が通行し、歩行者と錯綜している。

【区間①の実験の実施内容】



- ・植栽帯の撤去
- ・自転車押し歩き区間の路面標示



○実験の目的

- 区間①: 植栽帯の撤去により歩行者空間を広げ、安全性がどの程度向上するかを検証する
- 区間②: 自転車が通行する位置や自転車押し歩き区間を明示して、自転車の通行位置がどの程度まもられ、安全性がどの程度向上するかを検証する

○実験期間

平成27年10月～平成28年3月(予定)

○検証方法

- 観測調査 : 実験実施前・中に、朝・昼・夕の各2時間で観測調査を実施
自転車の通行位置・押し歩きがまもられるかを調査する
- アンケート調査: 実験実施中に、通行人に意識の変化等に関するアンケート調査を実施

【区間②の実験の実施内容】

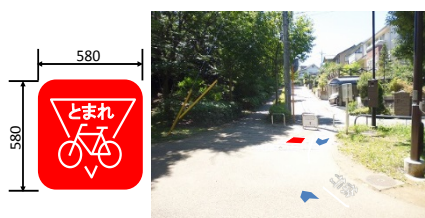


- ・歩行者優先・徐行を促す看板の設置
- ・自転車の通行位置と進行方向を表す路面標示

実証実験始終点の看板の設置



一時停止の路面標示



階段中央にスロープを設置(W=600mm)



- 実証実験始終点の看板設置箇所
- 歩行者優先・徐行を促す看板の設置箇所
- 自転車押し歩き区間の路面標示箇所
- 一時停止の路面標示箇所